

平成29年6月 斐伊川水系水質情報

平成29年6月(宍道湖:5日・中海:6日採水)					単位:mg/l(Chl-a: μg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.6	△	平年並み	3.2	△	平年並み	4.2	△	平年並み
全窒素	上層	0.44	△	平年並み	0.34	○	良好(平年並み)	0.40	○	良好(平年並み)
全リン	上層	0.044	△	平年並み	0.041	△	平年並み	0.050	△	平年並み
Chl-a	上層	11	△	平年並み	3.4	○	良 好	7.9	△	平年並み
塩化物イオン	上層	2,740	△	平年並み	12,600	×	やや高い	12,100	×	やや高い
	下層	2,780	△	平年並み	18,000	×	やや高い	14,700	×	やや高い
溶存酸素	上層	10.2		平年並み	8.6		平年並み	9.1		平年並み
	下層	7.8		平年並み	2.4		やや低い	7.6		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.8	横ばい	3.3	横ばい	4.4	横ばい
全窒素	上層	0.39	横ばい	0.30	横ばい	0.44	横ばい
全リン	上層	0.056	横ばい	0.034	横ばい	0.055	横ばい

宍道湖の透明度は1.6mから1.1mに下降。中海の透明度は1.9mから3.5mと上昇、かなり良好。米子湾の透明度は1.7mから2.1mにやや上昇。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値	○	<良好> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	◎	<かなり良好> <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍		<かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ99.7%